

令和7年度の主な取組、令和8年度の主な取組予定

目標 1. 公共交通のネットワークの確保

取組① 拠点間ネットワークの機能強化

○ 堺都心部と美原をはじめとした市域東部を結ぶSMI美原ラインの運行

● 令和7年度の実証運行内容

- 令和6年度から停留所を追加して、91日間の実証運行を実施【堺市】
- 隣接市の松原市と連携し、丹南南停留所を新設し、南河内地域との交通ネットワークを拡大【堺市】

《運行概要》

- 実験期間：令和7年10月14日（火）
～令和8年1月12日（月・祝）
- 運行時間：10時台～19時台（約1時間間隔で運行）
- 運行便数：10便（往復）

● 令和8年度の実証運行内容（予定）

- 過年度の実証実験の結果を踏まえ、本格運行と利用状況等の調査を実施【堺市】

SMI（有・モビリティイノベーション）プロジェクト
SMI美原ライン実証実験
 堺市と美原市を結ぶ市域東部を結ぶ公共交通ネットワークの実証実験。定時中継便、急ぎ便の提供も実施します。

運行期間
 令和7年 10月14日（火）～1月12日（月・祝）

SMI美原ラインでお得がばいしょ。美原ラインの便利がポイント!

- 堺都心部⇄美原方面 最短36分・550円 早くお得!!
- 堺駅や堺駅前、美原まで直通 乗換不要
- 近鉄バス、ぐるりん号への乗換でアクセスが便利!!

2日間限定！SMI美原ライン無料!!
 《10/18（土）、11/2（日）》
 この機会に「SMI美原ライン」をご体験ください

複数人でのご利用がお得!!
デジタルチケットみんなでワンデーパス
 を発売します!
 価格：1,200円 最大5人まで一律料金
 (5人以上5名以内、小学生以下3名まで)

乗降できる停留所を追加!!
 東西方向の移動がしやすくなります!!
 【一乗通、大倉緑地前、八下中学校前、下黒山西】
 周辺のむでがけバスホトへの観光やビジネスでの移動にもご利用ください

お問い合わせ先
 ● 本実証実験に関すること
 堺市SMIプロジェクト推進部 堺市 027-223-1877
 ● バスの運行に関すること
 南海バス株式会社 営業課 堺市 027-223-1877

令和7年度SMI美原ライン実証実験チラシ

実績

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
運行日数	45日	75日	75日	91日
運行便数	28便/日	28便/日	20便/日	20便/日
運行時間	9-22時台	7-20時台	10-19時台	10-19時台
総利用者	9,033	10,377	8,101	10,971

目標 1. 公共交通のネットワークの確保

取組① 拠点間ネットワークの機能強化

○大阪狭山市と本市の北野田や美原とを結ぶ拠点間ネットワークの機能強化

● 令和7年度の取組内容

- 令和7年11月6日（木）より、新たに近畿大学病院への路線（さやりんバス急行ルート）を新設【大阪狭山市】



新設した急行路線のルート図

急行ルート時刻表 ※交通事情により、ダイヤが乱れることがありますのでご了承ください。

停留所名	A 南回り			B 北回り		
	1車	2車	3車	1車	2車	3車
1 市役所	9:00	00	17:00			
2 狭山池北	9:03	03	17:03			
3 福祉センター前 （南・ニュータウン線、急行ルート）	9:08	08	17:08	9:50	50	17:50
4 コミュニティセンター前 （南・ニュータウン線、急行ルート）	9:12	12	17:12	10:01	01	18:01
5 福祉センター前 （南・ニュータウン線、急行ルート）	9:18	18	17:18	10:05	05	18:05
6 近畿大学病院	9:38	38	17:38	10:11	11	18:11
				10:16	16	18:16
				10:28	28	18:28

※各停留所とも1時間間隔にて運行

乗り継ぎ制度について（南・ニュータウン線・北回り）（急行ルートは対象外です）

市役所・福祉センター前において別ルート（急行ルートを除く）へ追加運賃なしで乗り継ぎが可能です。乗り継ぎを希望する場合は、市役所・福祉センター前でのみ発券される「乗り継ぎ券」をご利用ください。

※発券の運賃は別途お支払いください。

乗り継ぎ制度が利用できる場合

南回り

1車目（市役所・福祉センター前）
市役所・福祉センター前（西・北回り）、福祉センター前（南・ニュータウン線）のバス停降車時に乗務員に乗り継ぎしたい旨を伝える。

2車目（福祉センター前）
支払った発券費から発券された乗り継ぎ券を受け取る。

3車目（近畿大学病院）
発券された乗り継ぎ券を持って、乗り継ぎ先のバスへ乗車する。

北回り

1車目（近畿大学病院）
発券された乗り継ぎ券を持って、乗り継ぎ先のバスへ乗車する。

2車目（福祉センター前）
降車時（2車目）に乗務員に乗り継ぎ券を提示のうえ、運賃箱に入れる。

※当日のみ利用可。交通系ICカードの乗車券機能はご利用できません。ご注意ください。

関連情報

近畿大学医学部・近畿大学病院が、令和7年11月に泉ヶ丘駅前地域に移転



2025年11月移転予定

医学部と病院が「泉ヶ丘」で生まれ変わります。

高度医療を提供する病院と未来の医療人を育てる医学部。がんや心臓・脳血管障害などの高度最先端治療の強化を図り、IT化によりさらなる良質な医療の提供。南大駅における基幹病院および救急災害拠点として地域に貢献していきます。



近畿大学
KINDAI UNIVERSITY

近畿大学 医学部・病院
〒588-8511 大阪府泉ヶ丘市大野東 377-2
https://www.kindai.ac.jp/medicine/
https://www.med.kindai.ac.jp/

近大駅
近大泉ヶ丘駅前



- 令和7年11月6日（木）より、新たに金剛駅前～（ノンストップ）～泉ヶ丘駅（北側）～近大おおさかメディカルキャンパス前～（ノンストップ）～金剛駅前の路線を新設【南海バス】

目標 1. 公共交通のネットワークの確保

取組②バス、軌道路線等の維持・確保

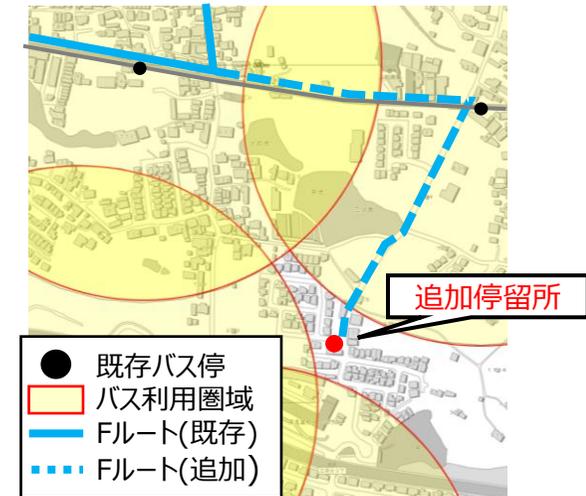
○堺市乗合タクシーの運行による移動手段の確保

●令和7年度の実施内容

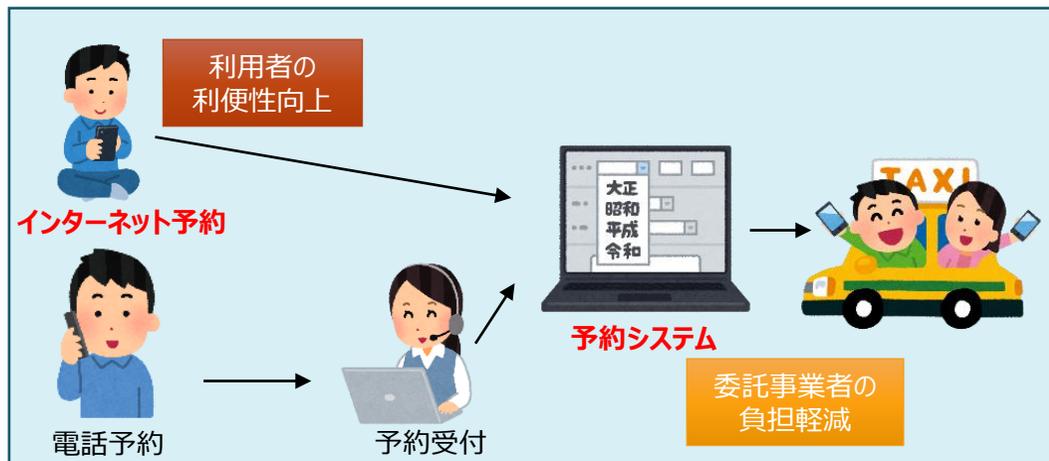
- 令和7年10月より公共交通空白地内へ停留所を1箇所追加【堺市】
(ルート「辻之南」停留所)

●令和8年度の実施内容（予定）

- 予約システムを導入し、従来の電話予約に加え、インターネットによる予約を受付開始【堺市】



「辻之南」停留所



予約システム導入のイメージ

目標 1. 公共交通のネットワークの確保

取組④ 地域公共交通の担い手不足等への対応

○ 運転手の採用に係る周知・広報活動や、二種免許の取得支援などの取組により、路線バスやタクシーなどの担い手不足への対応を図る

● 令和7年度 of 取組内容

- ・ 月 1 回のバス運転体験会及び応募前相談会開催、バス運転手採用イベント参加等を実施（継続）【南海バス】
- ・ バス車内外、ホームページ等での運転士募集広告のほか、上部団体や求人広告会社が主催する採用イベントへ参加（継続）【近鉄バス】
- ・ 運転者確保の就職イベント開催の他、ハローワーク・自治体と連携した職業理解セミナーの開催【大阪バス協会】
- ・ タクシーの日を中心としたタクシー運転者の魅力を周知する広報活動を実施（継続）【大阪タクシー協会】
- ・ 二種免許取得費用や人材確保の P R 費用等に対する補助を実施（継続）【大阪運輸支局・大阪府】
- ・ 運転士等の担い手確保に向け、連携協定等に基づき、団体等への働きかけや市ホームページやイベントでのPR等を実施（継続）【堺市】



大阪バス協会 合同就職説明会



大阪タクシー協会 タクシーの日イベント

目標 1. 公共交通のネットワークの確保

取組④ 地域公共交通の担い手不足等への対応

○ 運転手の採用に係る周知・広報活動や、二種免許の取得支援などの取組により、路線バスやタクシーなどの担い手不足への対応を図る

● 令和7年度の取組内容

- ハローワーク堺にてバス運転士の職業説明会 & 座談会を開催
(令和8年1月29日)
【大阪バス協会、南海バス、近鉄バス、大阪府、堺市】

● 令和8年度の取組内容 (予定)

- 路線バス事業者に対する住宅費支援の一部を補助【堺市】
補助対象者：市内に営業所を有する路線バス事業者
補助内容：路線バス事業者が新たに採用したバス運転士への住宅費支援の1/2
ただし、月額補助の上限額：2万円/人 (最長5年間)
市内営業所に勤務等の条件あり



バス路線維持確保

バス運転士の確保

バス運転士負担軽減

- バス運転士の住まいとして、市営住宅・市内の府営住宅の空室を活用する取組を実施【堺市】

「地域を支える仕事、あなたの運転で未来をつなぐ」

バス運転士の仕事の魅力発見！

聞いてみよう 職業説明会&座談会

対象：65歳以下の方

2026年 1月29日 (木)

午後 2時00分～3時00分 終了予定
(受付 1時45分から)

会場：堺地方合同庁舎1階会議室
堺市堺区南瓦町2-29 (ハローワーク堺がある建物です)

内容

- バス運転士の仕事内容や一日の流れをわかりやすく紹介
- バス業界の現状・働きやすくなる待遇改善の取り組みについて
- 採用担当者との座談会
- 気になることをその場で聞ける 質疑応答 & 個別相談コーナー 定員 40名

参加方法

- 参加費無料・事前予約制
- 電話・WEB・ハローワーク堺⑧番窓口でお申し込みください。
- 12月15日午前8時30分から受付開始

お問い合わせ・お申込み
ハローワーク堺 人材確保対策コーナー (⑧番窓口)
TEL：072-238-8301 (部門コード43#)

WEB受付はこちら

QRコード

※は一方通行です

経験・資格 性別関係なし (65歳以下の方) お気軽に ご参加ください

バス運転士の職業説明会 & 座談会 チラシ

目標 2. 利用しやすい運送サービスの提供

取組① 運賃施策の検討・実施

○ 企画乗車券の発行：市内の交通機関で利用できる企画乗車券の発行により、公共交通の利用及び市内周遊を促進

● 令和7年度の取組内容

- 阪堺電気軌道と南海バスの一部区間が利用できる「堺おもてなしチケット」の発行等、共同事業の実施（継続）

発売価格：南海バス拡大版 大人600円、小児300円
 阪堺拡大版 大人800円、小児400円

販売実績：8,252枚（令和7年12月まで）

【阪堺電気軌道・南海バス・堺市】

- JR西日本・南海電鉄の自由周遊区間の利用に加え、「堺おもてなしチケット（阪堺拡大版）」がセットとなった「堺おでかけフリーパス」を「KANSAI MaaS」アプリにて発売

発売期間：令和7年4月1日～令和7年12月28日

発売価格：1,000円

販売実績：約4,000枚（令和7年11月まで）

【JR西日本・南海電鉄・阪堺電気軌道・南海バス】

- その他：阪堺電車トリップチケットの期間限定「阪堺沿線御朱印めぐり」や万博期間限定の「堺おもてなしチケット2025」等も提供



堺おでかけフリーパス



阪堺沿線御朱印めぐり

目標 2. 利用しやすい運送サービスの提供

取組① 運賃施策の検討・実施

○タッチ決済・モバイルチケット等の導入促進：Visa等のタッチ決済・QRコードを用いた乗車券が利用できる改札機や路線バス等の車載器の導入を推進

●令和7年度 of 取組内容

- JR津久野駅のQRコード乗車券対応改札機導入の補助【大阪府】

※JR西日本、南海電鉄、Osaka Metroとも、堺市内各駅におけるQRコードリーダーは全駅で整備済み

- 令和7年度より「公共交通機関利用観光客受入環境整備事業費補助金」を創設し、キャッシュレス決済対応機器の整備に加え、多言語案内設備の導入に対しても補助を実施

①キャッシュレス対応機器導入の場合

補助対象事業に必要な経費に1/4を乗じて得た額以内

②多言語案内設備整備の場合

補助対象事業に必要な経費に1/3を乗じて得た額以内

【大阪府】

- タクシーアプリの導入、キャッシュレス機器の導入促進（継続）【大阪タクシー協会】



QRコード乗車券対応改札機

目標 2. 利用しやすい運送サービスの提供

取組① 運賃施策の検討・実施

○ **タッチ決済・モバイルチケット等の導入促進**：モバイルチケット等の導入によるキャッシュレス化や通勤・通学・学期定期をスマートフォンのアプリで利用できるスマホ定期の導入を推進

● 令和7年度の取組内容

- SMART ICOCA、モバイル ICOCA、マイ・テイキ、チケットレスサービスの推進（継続）【JR西日本】
- 南海バス全線 1日フリーパスモバイル版を販売し、堺市内施設で利用できる特典クーポン付与を実施。スマホ定期券の導入（継続）【南海バス】
- 令和4年度に導入のスマホ定期券「バスもり！」を継続実施。紙式定期券より割引率を高く設定（継続）【近鉄バス】
- モバイルチケットweb版の販売（継続）【大阪シティバス】
- QR乗車券の発売（継続）【大阪シティバス・大阪市高速電気軌道】
- 「堺おもてなしチケット（阪堺拡大版）」のデジタル乗車券「堺おもてなしチケット2025」を万博期間限定で販売【南海バス・阪堺電気軌道・堺市】



モバイルチケットweb版（大阪シティバス）



堺おもてなしチケット2025

目標 2. 利用しやすい運送サービスの提供

取組① 運賃施策の検討・実施

(参考) 泉北高速鉄道と南海電鉄との経営統合による効果

(出典：2025年度 第2四半期 決算説明会資料)

- 令和7年4月1日に泉北高速鉄道（株）と南海電鉄（株）が経営統合
- 合併に伴う運賃値下げ
 - 南海電鉄の運賃表を適用することで、初乗り運賃の二度払いを解消し、値下げを実施
 - 泉北線内においては、現行運賃より高くなる場合は現行運賃を維持
 - 平均して、普通運賃は▲7.0%、通勤定期運賃は▲23.5%、通学定期運賃は▲38.8%となる
- 運賃値下げに伴い他線などからの移行がみられ、定期旅客が増加

泉北線各駅から主要乗換駅へのIC定期乗降人員※
(上半期実績のうち平日・1日平均) (単位：人)

駅名	2025年度	2024年度	増減率
なんば	9,735	7,708	26.3%
新今宮	5,656	4,634	22.1%
天下茶屋	4,548	3,609	26.0%
中百舌鳥	17,021	17,834	▲4.6%

- 泉北線各駅から大阪市内各駅の利用増 ⇒ 他線や定期外からの移行
- 泉北線各駅から中百舌鳥駅の利用減 ⇒ 他線への乗り換えが減少

※ 泉北線各駅⇄その他の駅への利用、大阪・関西万博の来場者輸送も含む

目標 2. 利用しやすい運送サービスの提供

取組② 定時性・速達性・利用環境の向上

- 待合環境の整備：利用者の多いバス停等を中心に、上屋やベンチ等の整備による待合環境の改善、駅や停留場について老朽化している施設の更新を検討

- 令和7年度 of 取組内容

- 船尾停留場の美装化を実施【堺市】

※平成29・30年度の綾ノ町上り停留場の美装化実施をはじめ、現在までに、高須神社・大和川・石津で実施済み

※令和6年度には、綾ノ町～御陵前の併用軌道区間の各停留場の歩道側からの案内表示整備を実施

- 「R7年度阪堺線活性化検討委託業務」において、停留場更新の事業手法等を検討中



船尾停留場（美装化後）



大小路上り停留場背面案内表示

目標 2. 利用しやすい運送サービスの提供

取組② 定時性・速達性・利用環境の向上

○ 待合環境の整備：運行情報をはじめとした案内情報の充実を図る

● 令和7年度 of 取組内容

- デジタルサイネージの活用の方角性を示す「SMI都心ライン及び関連取組に関する導入計画」を5月に策定。
デジタルデバイスによる堺東駅前広場及び周辺の停留所案内及び各路線の主要停留所の案内を実施
(令和7年11月4日～令和8年2月27日まで実施予定)【堺市】
- 鉄道とバスの交通結節点となる駅前広場と、中間停留所の整備を想定した、既存路線バス停留所付近で実施し、ファニチャーのニーズや発信情報種別のニーズを調査。



写真_待合環境の整備 (駅前広場)



写真_待合環境の整備 (中間停留所)



写真_情報発信



図_発信情報例 (交通情報)

● 令和8年度 of 取組内容 (予定)

- SMI都心ラインに関連し、路線バスをはじめ公共交通の運行状況と連動した発車時刻を発信予定。【堺市】

● 今後の展開

- 今回の実証実験で得られた待合環境改善に関する知見は、他の停留所の改善にも展開が可能。
今後、堺シャトルの別停留所で実証実験を実施し、SMI都心ラインの待合環境向上を図る。

目標 3. 外出機会の創出

取組② 他分野との施策連携

○ 観光や商業との連携による目的の創出

● 令和7年度の実施内容

- JR阪和線沿線を中心としたデジタルスタンプラリー企画を堺市と連携（継続）【JR西日本・南海電鉄・南海バス・堺市】
- 「さいとうたかをゴルゴイベント」のポスターを阪和線各駅を中心に掲出（継続）【JR西日本】



堺旅2025デジタルスタンプラリー



大阪デスティネーションキャンペーン ガイドブック
に掲載していた企画乗車券の情報

● 令和8年度の実施内容（予定）

- 令和8年4月以降に大阪デスティネーションアフターキャンペーンを開催予定【JR西日本】

目標 3. 外出機会の創出

取組②他分野との施策連携

○高齢者の外出促進

●令和8年度 of 取組内容（予定）

- おでかけ応援制度の無償化
国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、市内の路線バス、阪堺電車及び堺市乗合タクシーを1乗車100円で利用できるおでかけ応援制度を期間限定で無償化。【堺市】プレミアム付商品券の使用時期と合わせることで、プレミアム付商品券の使用の促進及びバス等の公共交通の利用促進を図る。

期間：令和8年6月下旬～9月下旬（予定）

目的：物価高騰等の影響を受ける高齢者への支援及び公共交通の利用促進

内容：利用時の「1乗車100円」の無償化
※新規・再交付のカード発行手数料1,000円は必要



おでかけ応援カード

目標4. 安全性の向上

取組① 駅舎・車両のバリアフリー化

○ 駅にエレベーターの設置やスロープなどによる段差解消など、本市のバリアフリー基本構想と連携して、施設や移動におけるバリアフリー化を促進

● 令和7年度の実施内容

- 御堂筋線なかもず駅のエレベーターが完成（令和7年12月）【大阪市高速電気軌道】
- 「堺市バリアフリー基本構想（改定版）」について、令和5年度の【市全域版】、【堺駅・堺東駅周辺地区版】及び【中百舌鳥地区版】の策定に続き、【深井地区版、泉ヶ丘地区版、榎・美木多地区版、光明池地区版】を策定【堺市】

● 令和8年度の実施内容（予定）

- 「堺市バリアフリー基本構想（改定版）」について【三国ヶ丘地区・JR堺市駅周辺地区】の策定に着手予定【堺市】



目標4. 安全性の向上

取組②心のバリアフリー、迷惑行為への対応

○交通事業者において、利用者に積極的なお声かけを行うなど「心のバリアフリー」の取組を推進

●令和7年度の取組内容

- ・ 現業職場での教育など、「心のバリアフリー」の取組を推進（継続）
【南海電鉄】
- ・ 社内でサービス介助士資格の推進、バッジを装着（継続）【JR西日本】
- ・ 交通事業者向けバリアフリー教育訓練プログラムを新規乗降サービス担当者に受講、集札・乗車券販売所にて、「耳マーク」を掲出し、聴覚障がい者の方には筆談対応の取組を推進（継続）【阪堺電気軌道】
- ・ 車いすを使用した乗務員教習を実施（継続）【南海バス】
- ・ 外部団体が実施する「交通サポートマネージャー研修」に参加（継続）
【近鉄バス】



サービス介助士 バッジ



耳マーク

目標4. 安全性の向上

取組③鉄軌道施設の更新・安全対策の実施

○輸送の安全を確保するため、老朽化した施設の更新、駅のホームにおける可動式ホーム柵やホーム安全スクリーンの設置を進める

●令和7年度の取組内容

- 可動式ホーム柵の整備【南海電鉄】
 - 令和5年度：南海高野線中百舌鳥駅の4番線に整備
 - 令和6年度：南海高野線中百舌鳥駅の3番線に整備
 - 令和7年度：南海高野線中百舌鳥駅1番線設置のホーム柵制作
 - 令和8年度：南海高野線中百舌鳥駅の1番線に整備予定
泉北線各駅のホーム柵整備に向け工事着手
- 阪堺線のレール・枕木更新、車両検査等を実施（継続）【阪堺電気軌道】
- 大阪府で唯一残る第4種踏切（遮断機・警報機のない踏切）の第1種化を実施【阪堺電気軌道・堺市】



中百舌鳥駅（4番線）可動式ホーム柵



第4種踏切の第1種化【阪堺線】

目標 5. 環境負荷の低減

取組①自動車利用からの転換

○主に臨海部堺5区から7区に立地する企業等への通勤手段について、通勤バス利用企業等と連携し、従業員の増加に対応できる通勤バス走行環境の改善に取り組み、自動車からバスへの利用転換を促進する機能を強化

●令和7年度取組内容

- 石津新バスターミナルの運行開始により、利用可能便数が拡充され、現行バスターミナル内の混雑など利用環境が改善された。【堺市】

石津バスターミナル繁忙時間利用可能便数（6:30～8:30）

	令和6年度 (改善前)	令和7年度 (改善後)
【場 所】 【利用可能便数】	・現行バスターミナル 約120便	・現行バスターミナル 約120便 ・新バスターミナル 約120便



石津新バスターミナル



新バスターミナル位置図

目標5. 環境負荷の低減

取組③公共交通と多様なモビリティとの連携

○シェアサイクルや次世代モビリティ等の多様なモビリティと公共交通との連携を図ることにより、移動の利便性向上をめざす

●令和7年度の実績

- ・利用頻度の高い地域や公共交通の結節点にシェアサイクルポートを拡充設置【堺市】
実績（シェアサイクルポート）

	令和5年度中実績	令和6年度中実績	令和7年度中実績 (11/30現在)
主な新設箇所	初芝駅、石津川駅、堺東駅、中百舌鳥駅、堺駅 (39箇所増)	上野芝駅、鳳駅、綾ノ町電停前、大和川停留場等の堺電車停留場付近 (78箇所増)	三国ヶ丘駅周辺、堺駅周辺、太成学院大学 (48箇所増)
全箇所数	161箇所	239箇所	287箇所
全ポート数	1,212ラック	1,723ラック	2,055ラック
利用回数	108,004回	210,068回	204,759回
利用者数	33,618人	63,413人	59,346人



シェアサイクルポート

- ・電動サイクルシェアリング実証事業の再開（R7.12.1より実証事業再開）
貸出ステーション：泉北ニュータウン地域、堺都心部に21か所【堺市】

目標 6 . 新たな技術やサービスの活用による利便性の向上

取組① 新たな技術を活用した利便性・快適性の向上

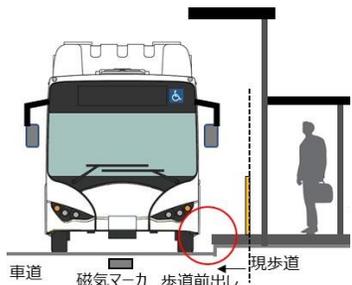
■ 令和7年度SMI都心ライン実証実験

- 自動運転レベル4の実現に向けた実証実験として、自動走行に加え、信号協調システムや路車協調システム、走行空間、遠隔監視、正着の実証実験を令和7年10月から令和8年2月にかけて連携して実施。（試乗人数：約700人（12月末時点））

01 令和7年度SMI都心ライン実証実験について（自動運転走行関連）

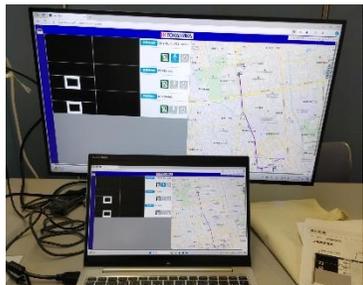
① 自動走行	② 信号協調システム	③ 路車協調システム	④ 走行空間整備
 <p>レベル2自動走行（運転士が同乗）を実施 ・事前予約制 ・乗車料金は無料</p>	 <p>交差点通過中の赤信号化による車両の交差点内での立ち往生等の防止</p>	 <p>交差点右折時に対向車によって生じる死角を路車協調システムでカバー</p>	 <p>停車帯を拡幅し自動運転車両の走行空間を確保</p>

⑤ 正着制御



プラットフォームを設置し、できるだけ隙間を小さくして停車（バリアフリー乗車）

⑥ 遠隔監視



自動運転車両内外の状況を遠隔で監視。車内との通話など相互で連絡

02 令和7年度SMI都心ライン実証実験について（走行ルート）



目標 6 . 新たな技術やサービスの活用による利便性の向上

取組① 新たな技術を活用した利便性・快適性の向上

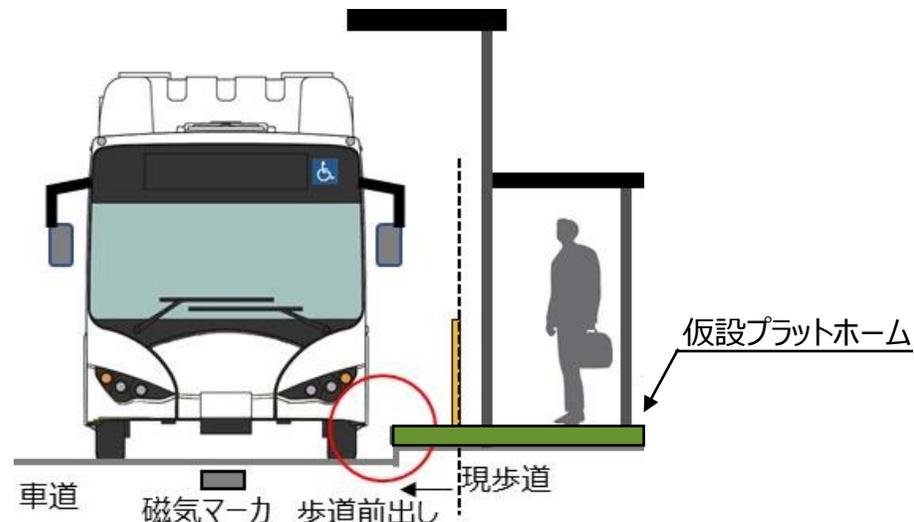
- 自動運転の正着技術と歩道の嵩上げを行い、バリアフリーな乗降環境を実現。



写真_自動運転走行状況



写真_磁気マーカ設置状況



図_正着実証実験イメージ

- ・プラットホームを設置し、歩道部を嵩上げ。
- ・令和4年度実験では、プラットホームと車両の隙間が平均35.4cm。
- ・令和7年度は、正着精度向上のため磁気マーカを併用。1月13日から正着実験を実施。
(目標：隙間7cm、段差3cm)
- ・これにより、正着精度の大幅な向上を実現。

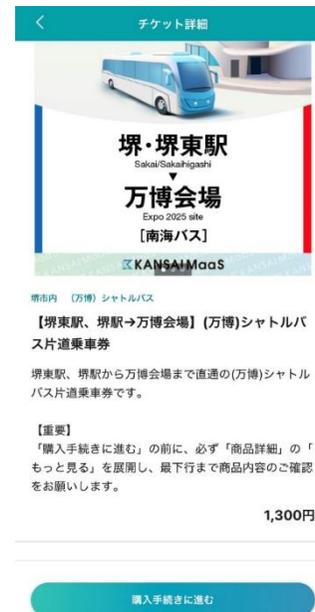
目標6. 新たな技術やサービスの活用による利便性の向上

取組③MaaSの普及促進

○乗換経路検索、電子チケットサービス、レジャー・宿泊施設・モデルコース等の観光関連情報に加え、駅構内図や列車走行位置情報などを提供するMaaSの普及促進を図る

●令和7年度取組内容

- 「堺おでかけフリーパス」をKANSAI MaaSアプリから発売（再掲）【JR西日本・南海電鉄・阪堺電気軌道・南海バス】
- KANSAI MaaSアプリにて万博シャトルバス堺便の予約販売を実施（多言語対応）。モデルコース等で堺市の観光情報を提供。同システムを利用した区間限定のフリー乗車券を発売【南海電鉄】



KANSAI MaaS 購入画面

＼セット内容(おねだんに含まれるもの)／

鉄道 1日乗り放題(自由周遊区間)

JR西日本

大阪環状線全線・JRゆめ咲線全線・京都線:大阪駅～新大阪駅
大和路線:今宮駅～JR難波駅 阪和線:天王寺駅～鳳駅

南海電鉄

南海線:なんば駅～堺駅 高野線:岸里玉出駅～中百舌鳥駅

鉄道の利用方法

●「KANSAI MaaS」のチケット画面から「QRコード」を表示させQRコード対応改札機にかざしてご乗車ください。

※ご利用時の注意点については裏面やホームページを必ずご確認ください。

堺おもてなしチケット(阪堺拡大版)

●「南海バス(堺市内の指定エリア)」・「阪堺電車(全線)」が1日乗り放題

●チケット提示で対象施設で割引等が受けられる特典付き!(ご利用当日に限る)

※ご利用当日、事前にチケットに引き換えてご利用ください。

引き換え場所

- 1 阪堺電車 天王寺駅前乗車券発売所
- 2 大仙公園観光案内所 (百舌鳥古墳群ビジターセンター内)
- 3 堺駅 観光案内所
- 4 堺東 観光案内所

チケット画面提示特典

対象店舗で特典が受けられるおトクなクーポン くわしくはコチラ➡

※休日や営業時間等詳しくは各店舗のHP等でご確認ください。



堺おでかけフリーパス 販売エリア・内容等

目標 7. 多様な関係者の連携・協働

取組

○バスマップ等の提供、バスの乗り方教室、スマホアプリの使い方講座、生涯まちづくり講座の実施など様々な取組により、公共交通の利用促進を図る

●令和7年度取組内容

- 学校園での出前授業マナー教室の開催（継続）【JR西日本】
- みはら区民まつりでのバス乗車体験や公共交通の利用促進に向けた啓発の実施（継続）【南海バス・堺市】
R7年度実績：約100名（バス乗車体験）
- ウェブサイトによる情報発信、イベントなどと連携した啓発活動、大阪南部地域の魅力を再発見してもらえるようなモデルルートを作成し、府HPにて公表するとともに、イベントや鉄道事業者と連携し、バス利用促進クリアファイルの配布等を実施（継続）【大阪府】
- 市ホームページによるバスマップの提供（継続）【堺市】
- 生涯学習まちづくり出前講座に「公共交通の現状や取組について」の講座を開設し、申込があった団体等に対し講座を実施（継続）【堺市】
R7年度実績：1回（約10名）
- 市職員向けに公共交通及び自転車の利用啓発を実施【堺市】



みはら区民まつり バス乗車体験等

【おすすめ モデルルート 7選】

- 世界遺産！
百舌鳥・古市古墳群巡りルート
- 弘法大師の足跡をたどって
- 日本遺産
西国三十三所、竹内街道、女人高野を巡る
- 土木構造物、有名建築物巡りルート
- 地域のワイン・地酒 飲み比べルート
- のんびり大人の遠足ルート
- まちなみを散策しながら
「ビュースポットおおさか」を巡るコース



©2014 大阪府もずやん

大阪府HP

地域の魅力を鉄道で巡るモデルルート 23